第四期中期目標期間　東京都公立大学法人業務実績等報告書（見込評価・期間評価）　様式（案）

参考資料１

（項目別実績）

大項目番号　１ **社会との価値共創**	Ⅰ　東京都立大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置 １　社会との価値共創に関する目標を達成するための措置
	（中期目標） ○　東京都や区市町村等との連携・協働により、大都市課題の解決や社会の持続的発展に資する教育研究を推進し、その成果を都政・都民に広く還元する。

中期計画	中期計画・評価指標の進捗状況	自己評価
１　社会との価値共創に関する目標を達成するための措置 （１）都や自治体等との連携・協働により、都市の課題解決に資する研究や人材育成面での協力等を一層推進するとともに、大学の教育・研究の成果を積極的に発信・還元して社会の課題解決や持続的発展に貢献し、地域社会に信頼される「知のコア」としての役割を遂行する。（１－１－１）	【中期計画 1-1-1】 ・・・・・・・・・・・・・・・・を・・・・実施し、・・○○は令和○年度時点で××件となっており、計画目標を達成する見込みである。 ◎◎◎を達成した。	Ａ

中期計画ごとの主な実績等について、総括的な内容を記載し、中期計画の達成状況を示す。

【評価指標 1-1-1-①】
TMU サステナブル研究推進機構における、持続可能な社会の実現に向けた研究など、都の課題解決に向けた調査・研究を６年間で延べ 100 件以上実施する。

＜TMU サステナブル研究推進機構における都の課題解決に向けた調査・研究の件数＞

（単位：件）

	R4 年度（実績）	R5 年度（実績）	R6 年度（実績）	R7 年度（実績）	R8 年度（実績）	R9 年度	R10 年度
新規	xx	xx	xx	xx	xx	xx	xx
継続							
累計							

前年度の実績値など、前中期計画期間との比較において参考となる数値を記載

定量的な指標は経年の実績値と予定値を記入

R5 年度（実績）	新たに○○を実施し、▲▲局との◇◇に関する共同研究の立上げにつなげた。
R6 年度（実績）	××××××××××
R7 年度（実績）	□□□□□□□□□□
R8 年度（実績）	△△△△△△△△△△
R9～10 年度	▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼

力を入れて取り組んだ事項、数値の大きな変動や計画値との乖離の理由、マイルストーンとなる事項に係る実績、数値では示せない優れた実績や課題等を文章で記載

進捗確認対象年度までの取組実績と今後の取組予定を記載
進捗確認対象年度の次年度以降の取組予定は、重要な取組事項がある場合には、必要に応じ計画している年度が分かるよう記載、又は年度ごとに枠を分けて記載

【評価指標 1-1-1-②】
都市の課題を解決するための政策形成に必要となる教育などを通じて、東京を支える人材の育成に寄与する。

R5 年度（実績）	新たに○○を実施し、▲▲局との◇◇に関する共同研究の立上げにつなげた。
R6 年度（実績）	××××××××××
R7 年度（実績）	□□□□□□□□□□

R8 年度（実績）	△△△△△△△△△△【特記事項Ⅰ-◆参照】
R9～10 年度	▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼

評価指標では表せない関連する実績があれば記載

特記事項がある項目については参照先を記載

【その他の実績】
・▲▲市と連携した◇◇に関する調査研究など、都内区市町村と〇件の共同研究等を実施した。

第三期中期目標期間の終了時に見込まれる業務実績評価（東京都地方独立行政法人評価委員会の主な評価（評定・評定説明））　※見込評価時は不要	評定
・〇〇の取組が高い成果を上げ、〇〇の目標を大きく達成している。 ・▲▲▲を期待する。	A

認証評価機関の評価

［認証評価機関］独立行政法人大学改革支援・学位授与機構
［受審年度］令和 x（20xx）年度
［評価対象期間］令和 x（20xx）年度～令和 x（20xx）年度
［認証評価の種類］機関別認証評価

〇大学評価基準のうち「満たしている」と評価された基準：
・基準×－×　××××××××××××××であること
・基準△－□　△△△△△△△△△△△△△△△が□□□□□□□□であること
〇改善を要する点等：
・▼▼▼▼▼▼▼▼▼において、▼▼▼▼▼▼▼▼の水準を満たしていない。（基準▼－▼）

（特記事項）

特記事項 Ⅰ－１	Ⅰ　東京都立大学に関する特記事項
	優れた成果を上げた取組（アピールしたい取組）or 遅滞が生じている取組及びその対策
	【都や区市町村等との連携】中期計画番号 x-x-x-①　　自己評価Ａ

１　〇〇〇〇における取組の概要

〇〇〇を推進した。

××目標を大きく超える件数となった。

前年度の実績値など、前中期計画期間との比較において参考となる数値を記載

＜×××××××件数＞

（単位：件）

	R4 年度（実績）	R5 年度（実績）	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度
〇〇		xx	xx	xx	xx	xx	xx
××							

２　具体的な取組事例

（１）▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲の体制整備
（２）□□を実施
（３）・・・・・・・・・
（４）・・・・・・・・・
（５）・・・・・・・・・
（６）・・・・・・・・・

３　取組による効果

（１）△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△における△△が向上した。
（２）◆◆が改善された。
（３）・・・・・・・・・